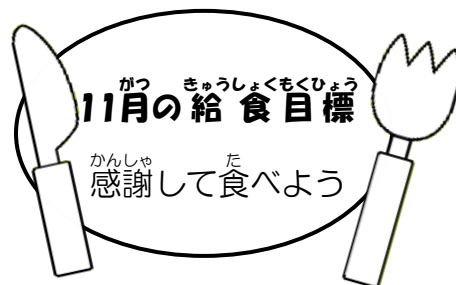


給食だより

令和2年11月号
千代田町学校給食センター
おうちのひととよんでね



11月の給食目標

感謝して食べよう

木々の葉が色づき、秋も深まってきました。11月23日は「勤労感謝の日」です。この日はもともと「新嘗祭」といって、農作物の収穫に感謝する行事が各地で行われた日でした。新型コロナもあった今年は、私たちの生活を支えるために、様々な場所で毎日懸命に働く人々のありがたさを改めてかみしめたように思います。今月は特に収穫された農作物と働く人々への感謝の気持ちを忘れずに、毎日の食事をいただきましょう。

「食」への感謝のキモの伝え方

“食事に感謝”の「いただきます」

「いただく」は漢字では「戴く」「頂く」とも書き、もともとは大切なものを受け取る時に感謝の気持ちを込めて頭の上にあげるしぐさのことでした。そして「いただきます」のあいさつは、私たちの食べものとなった動物や植物の命をいただくことへの感謝の気持ちをあらわ表します。



よく味わう

どんな食事でも食べる人のことを思って作られます。好き嫌いしないでよく味わっていただくことも食べもののや作ってくれた方々への感謝の気持ちを表します。食事のマナーを守り、みんなが楽しく気持ちよく食べられるように心がけましょう。



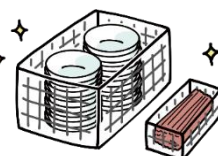
“ねぎらいの気持ち”で「ごちそうさま」

「ごちそう」は漢字で「御馳走」と書き、もともとは食事を作るために駆け回って材料を集めてくれた人への感謝を表す言葉でした。「ごちそうさま」は食事作りに関わる人の思いや苦勞に感謝する気持ちをあらわ表します。



あとかたづけは思いやりの気持ちで

食器の扱い、配ぜん、はしの使い方、あとかたづけ…そのどれもが作った人への敬意や感謝の気持ちを表すものになります。特にあとかたづけでは、片づけをする人の気持ちを考え、きちんと行いましょう。



きょうなんひ
今日は何の日？
～11月24日～



11月24日は「いい日本食」のゴロ合わせで、「和食の日」です。世界ユネスコ無形文化遺産にも登録された和食は、世界にほこれる日本の食文化です。

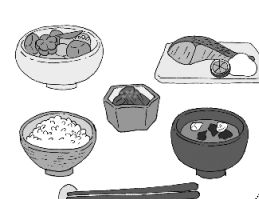


世界の和食を知ろう！

み
だしとうま味を
じょうずつか
上手に使う
しょうさいあじい
食材の味を生かす



はんちゅうしん
ご飯を中心に
いちじゅうさんさい
一汁三菜が
きほんかたち
基本の形



きせつあ
季節に合った
しょうさいうつわつか
食材や器を使う



ねんちゅうぎょうじ
年中行事で
かぞくちいき
家族や地域の
ふか
きずなを深める



11月29日はぐんま・すき焼きの日

群馬県にはおいしい農産物がたくさんあります。お肉・こんにゃく・ねぎ・しいたけ・はくさい…すきやきを作るのに必要な材料が全部群馬県でとれたものでそろっちゃう！

11月も豚肉やこんにゃくをはじめ、群馬県でとれた農産物や千代田町でとれた農産物を取りいれています。今年のすきやきの日給食は、なんと！群馬県産の牛肉をたっぷり使ったすき焼きが登場します。お楽しみに♪

☆☆☆今年は11月30日がすきやきの日給食です☆☆☆

